

大日本
枝折

國はくし下

山陽道は八箇國。

播磨國より十六郡加東

和歌山美濃明石伊予

神西加古即南饒東饒

殿室の津也。ささる茶
穂に塩の浦に煙を
く賑ふ。如。饒東郡小
廳を置き。飾。鷹野
持。稱。ま。海。玉。幣。中。社

海に神。寺。と。勢。林
園。教。寺。犬。寺。一。兵。本。徳
寺。印。潮。魚。蛇。帽。赤。眼
張。魚。玉。以。幼。魚。穂。菴。之。綱
鐵。鉄。形。靴。革。於。原。檀

紙塩本條。

美作國十二郡。東南

条。東小條。西条。

西小条。条。北条。南条。

南條。勝南。勝北。英田。

吉野。大庭。生。路。打

了。山。更。山。赤。見

山。原。西。部。小。室。を

ら。造。北。条。縣。中。務。を

ら。中。山。國。幣。中。社

月寺。善提寺。誕生寺。土產。塩。硝。硯。石。銀。杏。葛。粉。茗。茶。米。備前八郡。三津。津。

赤坂。磐。梨。和。氣。見。嶋。邑。久。上。道。打。山。付。熊。山。天。神。山。浦。大。川。を。打。わ。大。嶋。前。嶋。小。豆。嶋。藤。戸。

乃後一浮沙岩虫の
の迫門産也塩飽乃
島れ七師も本島廣
嶋住柳也高見牛
嶋沙係与嶋縣之岡

山安仁の社之國幣中
社之寺之蓮城金山
寺國産水母海糖魚
梭子魚白魚烏賊鱗
海苔陶器燐石特高油

小倉織

備中國者十一郡

後月下道阿賀哲多

浅口川上や小田郡

屋加陽と吉備の

中山長田山富山秋坂

花見山水崎社洋舟

岨也白石神島二萬

乃里吉備津古國幣

中社外李青と兼河

寺湯川寺。又土產
之鐵漆柳行季小藤
行季大真檀紙少葉
紙於原由。益山
石。

備後國之十四郡。河内
之類。世良三上甲奴
沿限。如可深津。安那品
沿。志。解。次。草。田。
神石山。又。以。世。山。女。云。

上野山はゆき松をう
 ち畑をまじり向嶋水仙山
 深津小堀は役所あり
 奴名前和國幣中社あり
 寺は不動寺寶圓院土

産を編笠柳杉等
 表保命酒
 安藝を八郡加具茂高田
 沼田山縣安藝佐伯高
 宮曲三田石所を大山嶺

持がひ山田川或る府中
川豊嶋大崎蒲刈也音
頭がせよ江田に時満
片山仁保に嶋野は廣
嶋國幣乃中社と嚴

嶋に神寺も佛護寺
似通ま土産も半紙釣
柿首に就極滑鯛山葵紙
子鮓鱈鰯杉子水日晒海
苔り茶罐あり。

周防六郡都修吉敷大
嶋佐波玖河熊毛少
川佐波三瀬川也
岩國山伏沼少錦
帯橋を赤朽るる家

川也祓嶋上関す大
嶋少慶應子法
年長州村自法幕
府勢昭事氏有少
水一廳吉敷一置

長門六郡美祢豊浦大
 津厚狭阿武見島
 又名所冬靴の心
 伊山小甲山阿毛乃松原
 豊浦島赤間が美小町の

長門六郡美祢豊浦大

津厚狭阿武見島

又名所冬靴の心

伊山小甲山阿毛乃松原

豊浦島赤間が美小町の

長門六郡美祢豊浦大
 津厚狭阿武見島
 又名所冬靴の心
 伊山小甲山阿毛乃松原
 豊浦島赤間が美小町の

浦三嶋龜首阿胡の浦。
六浦乃島乃松者屋之下。
能美より以西より北緯
三十五度五十九分光
連凡十二里許浮標の

二とツトルクラント沙也。
今一カナフセ岩能より
拍ま。又礁標を産島の
沖の門中のナル七洲と。
俎板岩能二所小あり。

八二

十三

任吉國幣中社寺
純昌隆景寺阿陀院
寺東光神上寺玉座
磁器硯石基石石炭海
苔綠河豚鱗養魚

鮫鯨

南海道六國

紀伊七郡伊都名字

形勢海部在四年

日高所名所

きりぎりす名草一雲雀り玉
置山大石取り少年
果物一嶺煖尾山妹
脊妙法然野山麓白
孫鹿切目山純の川在田

日高川音無古た石田
川世々一郷音まゝ角る那知
能る花名高し百丈あり
少い小浦田一海
河舟場大島二木寺

五

也。籬山鳩より昔く時。ま
ゆまうて人む若れうら
根よりねれ風もそえ
むらりたるしつまうて紙あ
しむら海鷗も君が代に

千年乃其也。よもか
和歌山縣も新あ山
櫻子の崎れ燈其も大
崎内れ東も光達凡
十八里汐岬も本國

南極より北緯度も
三十三度二十六分光彦
凡二十里許官幣大社
國怒日前宮は二所態
昭々國幣中社亦く

敷田は粟嶋玉津高砂
能恵を日雲を外幸を
高砂紀三井寺道
成粉川根東寺さる國
産を紙密柑楊梅麦麩

國幣中社

十七

妹脊海苔。和布。鹿角菜。
了。石花菜。鯉。鯉。馬刀貝。
小木。黃。鱗。其。石。底。石。枋。
細。工。蠟。稿。了。塩。藥。種。高。
野。豆。腐。了。懷。爐。灰。傘。

推。葦。忍。了。海。蜂。窠。岩。
葦。牡。蛎。海。毛。
淡。海。國。了。二。郡。了。二。系。津。
名。少。了。周。廻。了。三。千。八。里。
二。十。五。所。十。四。間。野。嶋。繪。

嶋より由良の嶋伊弉諾
國幣中社あり江崎より
當必北の方其燈臺
北緯度より三十四度之
十七分光遠凡十八里

寺より慈眼寺千光寺
土産是納豆塩陶器五
色撤石木綿糸
阿波より十郡美馬之
好名東名西阿波板壁

勝浦麻越形賀海部
少少く川を日和佐
吉野川阿波山鳴門松
長の島大嶋小島鞠
浦を徳嶋を改め

名東縣と称せし海志
郡を國幣中社小寺
其真源寶冠寺四國遍
後如寺教を二十三あり
國産を蛤削燧石陶器

和布。索野。藍玉。鹿尾。
兼水。

讚岐國十一郡。大内
室川。三木。山田。香川。鷲
足。阿野。豊田。那賀。

多度。三河。三つぐや
杉。名高。飯の山。阿
蓋。松原。多頭山。或
八栗。五剣山。杖田川
八野川。あまひを。後川

大原川高杉八島壇
浦伊吹村崎沖の島
高杉を改修
香川縣と持程をくら
田村の國幣中社

寺は淨願法然寺四國
遍路の寺敷は是の
二十三日土産の
坐忘貝石鈴
鮎子鮎
海岸濱熱海角平の蟹

小標
國幣中社
三二

伊豫と有る十四郡字
唐園及新店素村
越智野間和氣と風早
少温泉久米伊豫喜
多浮穴字和と部と

さく山と唐岩又と荻
生山伊豫の首と根と
川山川と小村と那川
河とありあり濱邊と
伊豫と小富士と名と

小富士

三

負之海浦を過きて大
崎也。矢野社神山沖社
崎大嶋日根り多神
島横島務社桑と算
ふきて盡きぬと君が

伊代あり〜縣と宇和
崎松山を石鐵縣と改稱
吾國幣中社を大山祇
寺と兼河古金蓮寺
四國遍及び寺數を三

十九所あり國産は半
夏紫草胡麻り大豆
半紙奉書於厚紙色
鳥子紙り鯨鱈鮫志
厚り盆山石笥漆麩

藩布。

土佐七郡安芸香美
長岡吾川土佐幡多也
高志山志野松
土佐山或る水山双葉の

小

中

山。成。生。く。く。く。水。之。流。川。
江。江。川。牛。卷。物。江。渡。
里。川。姫。嶋。柏。少。松。崎。玉。
幣。中。社。之。出。位。の。神。
縣。之。高。知。寺。無。又。

蜜。花。院。之。德。源。寺。四。
山。遍。修。行。寺。教。之。一。十。六。
安。子。國。産。之。駒。猿。海。藻。
鯉。節。大。鯛。塩。川。唐。草。也。
古。布。之。小。草。之。紙。菜。袋。紙。

西海道は四百五十里半
一所六十里。
葛山麓は長く四里半
材拾纜砂粒推葦
陟鑿業種硯拾材松

西海道は九ヶ國一圓
八百六十里七町四十九間
半。
筑前国十五郡宗像鞍
手遠賀種波嘉如麻夜

須沓笠上坐下座精
屋庵田形賀早良志
摩と悟出るて叔山を雷
山中豆笠山芦城字像
天姥山板櫃川や沙芽

川山麓の岬立出るる水
茶臼岡多し水鏡水岬
りり地島大島
鼓石相対糸絨眺るる
神社湊也新崎を流る

疎々香雅方志賀の
浦田を漕ぎてきて波もた
らぬ濱つらむ韓の泊也
のらぬ姫嶋松島
大机海舟中道桂酒

くもゆきもくも義玄界
が洋船は福正國幣の
小社を宰府宗像と香
推のこ所を中社以り
寺は安樂觀音寺宗

福寺又聖福寺。さきと園
産を松露茸。唐織練
酒釜鮑鮓鯉野鷹蠟
煙草。
筑後十郡。治井生養。

竹野山本治原。上
壽三階下壽也。之地山
門とあつた。山と又字
山高井岳川を千歳
り筑後川と瀧。縣の

役所あり。國幣中社
高良寺。寺名天福
善道寺。國産鯉魚紅
豊前八郡企救田川

京都中津り宇佐
築城上毛と下毛山を
又筑津麻呂大岳よ
川も蒲津り高瀬川
安喜江湊り企救の

濱柳が浦の門司の関
さく 鷹橋を大里の
と 衛岩の上あり 縣
能役所を小倉あり 鎮
其由又當所より本營

分營取合を三大隊上
四小隊兵年置く 預備
寺に海官幣大社を宇
佐に幡國幣小社を寺の
山寺は羅漢寺密山院

山寺は羅漢寺密山院

院國産縮緬少倉織
水晶茗礪黄丸
豊後八郡日向大野
國東速見千大分也
海部疎麻直八山無

由布子子四極
岳川舟岡稻葉川
白水の瀑布沈田乃
家子葛嶋姫嶋也
濱尾濱う浦也岬鹿を

府内より置きし海大分
縣と移しし海國幣
中社々西塞々寺々
如來寺觀音寺土産
其石錫鉛水晶塩

硝海蘿梅絞木綿小
淡茅海菜種煙草
虎魁竹大竹魁大豆板
美魚
肥前國々十一郡美

三根 杉浦 佐賀 杵島
藤澤 彼杵 小城 馬車山
山 魚見 岳 温
泉 岳 嶺 中 振 山 川
玉 崎 生 津 川 あり 名 所 あり

有 的 杉 沖 を も ち し 港
中 脇 津 の 岬 也 甚 崎
や 浦 の 崎 也 池 崎 也 或
杉 崎 夫 嶋 也 九 平 九 島
を 離 れ 平 戸 を 臨 ぶ

東嶋西嶋あり島凱嶋
本嶋おの名あり負之海
五嶋より浦氏行る事
生月大嶋旭岬名獲
屋を昔豊云此征新舞

此其の時り陣營あり
一霞外り伴王が嶋の
物産を長崎港の口
北緯三十一度四
十分八分先途三十一里

半鹿乃役所成也
置之佐賀之稱
海田之國幣中社
少寺其高傳神通
寺妙覺修學大寺

土產之土器梨蒲
繪卷繪延海粟
墨表賤刀磁器鉄瓶
新道皇時織本紗
糖漬鮑海茸大根

三十一

肥後能國郡十四
天草益城之玉能回第
北社麻玖麻合志八代
玉名阿蘇系地山平山
若さる山を白山阿蘇

當由山川を八代末山川
海客をとりぬる裸島字
土の長濱三角乃迫門三
浦上底岐下砥岐也天字
ち又孤島也白川あり

肥後能國郡十四
天草益城之玉能回第
北社麻玖麻合志八代
玉名阿蘇系地山平山
若さる山を白山阿蘇

八代乃二縣と置て治め
らば阿蘇を國幣中
社とす。寺を文殊禪林
院とす。煙管名燧石
燧石。燧石。燧石。燧石。
増月切鯨校木竹

兼池者。磁器。磁石。磁石。
皮靴。密柑。野。大根。
天草。石。小。茅。草。草。
日向國。五郡。諸縣。諸
崎。形。智。足。湯。白。杆。等

大隅八郡 增 咄 始 羅 差
刈 葉 原 肝 屬 也 大 隅
熊 毛 馭 護 所 在 也 叔 名
所 在 日 當 山 馭 護 所 在
一 所 屋 久 之 所 熊 毛 所

程 子 嶋 之 一 位 多 卑
の 物 考 之 由 由 極 其
少 嶋 少 之 北 緯 三 十 度
五 十 八 分 三 十 秒 光 之 途
二 十 一 里 許 鹿 田 之 所 也

幣中社々々。松林寺
了風林森寺々々海
岸松林寺
薩摩國々々十三郡鹿兒
鳴給梨出尔報時日置

船山薩摩阿多河
途伴他孰為揖宿
高城山々紫尾無嶽
或々野々自々岳々々々
能々々々々々々々々々

小冊
國朝
四十一

海聞山うみききより如那にが元もと米こめより。
櫻うづも島しまあきさし向所むかし竹島たけしま或
は荒あらい若わか島しま是嶋こゝ又また名な孰しやく
島しまより下したわの年としより名な
よりまじら山やま紅べに角かくより

海うみのたそたそより英えい枝え聞き山やま
幣へい小社せうしゃより寺てらの福ふく昌ちやう
般はん多た沈しん蓮れん光くわう一乘いちじやう宝ほう
福ふく多た國くに産うぶ泡う盛せい牧まき馬うま
煙たばこ子こより業ごう種しゆ梯はし海うみ人ひと

草。木棉織物。産。糖。陶器。於。大。布。
大石。第。黄。楊。也。
壹。岐。も。多。島。も。了。郡。数。
も。多。岐。も。石。田。の。ふ。ら。

あり。周。廻。三。十。五。里。十。五。
町。五。十。九。百。以。下。子。也。松。
原。魚。釣。山。勢。馬。渡。海。
も。四。十。八。里。肥。前。石。古。屋。
也。平。戸。も。は。海。上。の。

十五里許。佐吉。必都。
中社。少。磯山名神。
不動寺。必産。後布海。
栗。と。餉。
對馬。も。同。二郡。

上縣。下縣。圓。五十。
里。十四町。三十一間。同。个。路。
周廻。之。一百。三十五里。
三十一町。六十九百半。
山。之。有。向。淺茅山。大。

星洲岳の山脈
峯の山脈
の濱より黄葉の山脈
嶺の麓の麓の麓
麓の麓の麓の麓
麓の麓の麓の麓

了大根井目せし海
栗嶋をそぐしり目
嶋の岬の岬の岬
立地濱の海神國
勢中社よりちり安

一ノ

水橋

樂長福寺。由産人參
斗石を丹離り牛
肥あり。
琉球女より薩摩より。

西へ南に海の上大凡
一百三十里嶋の長さは
二十七里中を四五里小
島をくぐりて小島あり
と文辭より萬葉風俗

備しめく。鎮西八郎
為野村子孫を君とす
その稱は原嶋二十六
の内世より名高き事あり
多江嶋沖繩嶋なり

計羅嶋也伊豆那嶋なり
徳の嶋之末栗嶋も亦良
形島大嶋も亦備嶋宮古
嶋。惠平屋嶋も亦惠嶋
也八重山も亦也鬼界嶋

土産の首蕉布、建砂糖、
泡華、赤薯、顔朱、轉石、
琉球表番蕉、ありま。

菱澤 寅之助

大日本
枝折

國法之下

京都府管下山城國宇治之民

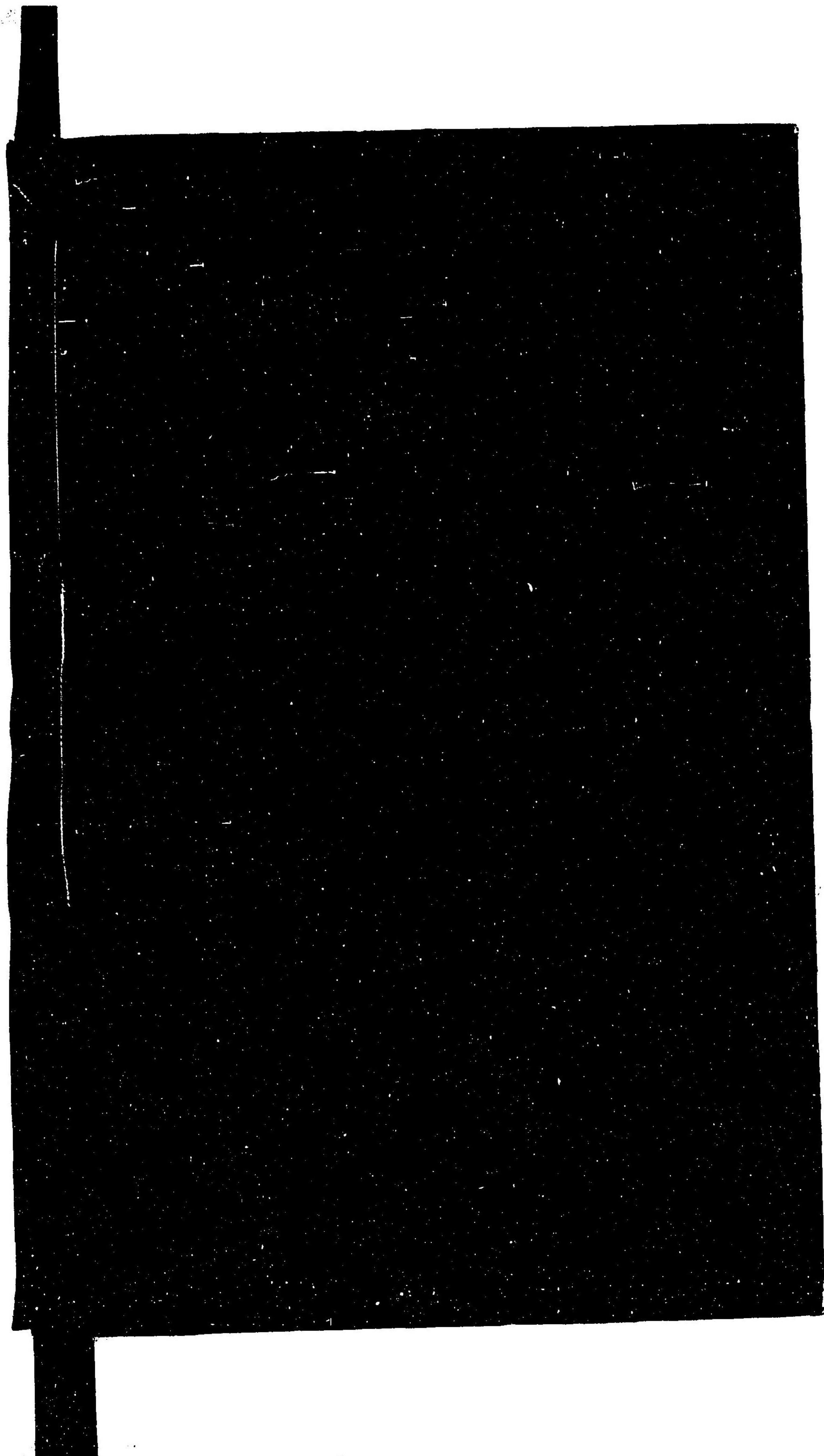
西野古海著

東京書林

山中市兵衛

北畠茂兵衛

稻田佐兵衛



特31

440

共
三
本

國
語
文
法
下